KAWAI
もっと伝えたい、感動を。

第88期 中間報告書

2014年4月1日～9月30日

写真/SKピアノ研究所

証券コード7952

株式会社 河合楽器製作所

株主の皆様には、平素、格別のご支援を賜り、厚くお礼申しあげます。
第８８期中間報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申しあげます。

当上半期のわが国経済は、政府の経済政策の効果もあり、景気は緩やかな回復基調で推移した一方、個人消費については消費税率引き上げにより消費マインドが低下しました。また世界経済についても中国や新興国において景気減速の懸念があり、依然として先行き不透明な状況で推移しました。
このような経営環境のもと、当社グループは「第4次中期経営計画」の主要戦略であるブランド戦略を推し進めるとともに、楽器事業における販路・売上高の拡大に向けた諸施策をはじめ、各事業セグメントの施策に取り組みました。

中間配当につきましては、期末1回の配当を基本方針とさせていただいており、引き続き見送ることとさせていただきました。

なお、当社は本年6月26日開催の第87期定時株主総会の決議に基づき、本年10月1日をもって当社株式10株を1株とする株式併合を行い、あわせて単元株式数を1,000株から100株に変更いたしました。

今後も国内外とも厳しい経営環境が予想されますが、「第４次中期経営計画」の目標達成に向けて積極的に取り組み、株主の皆様への還元を図るとともに、企業価値の向上に努めてまいる所存であります。

株主の皆様には、一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

2014年12月
取締役社長 河合弘隆

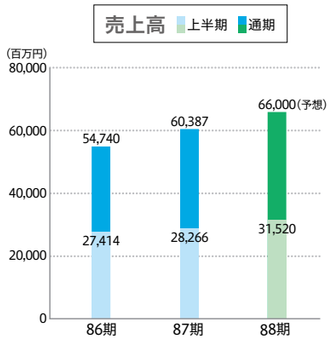
当上半期は、『Shigeru Kawai』を核として著名アーティストの活動支援や音楽系外部団体との連携強化を図ることによりブランド力向上に努めました。また、電子ピアノの主力モデルである『CNシリーズ』やステージモデルの『MPシリーズ』をモデルチェンジし市場投入するとともに、前期末に子会社化した株式会社全音楽譜出版社との相乗効果の具体化に取り組みました。更に設備投資として北海道エリアの新しい音楽文化発信拠点を担うカワイ札幌の移転・リニューアルや、金属事業の生産拡大のためカワイ精密金属株式会社の浜松工場に新ラインの増設を行いました。

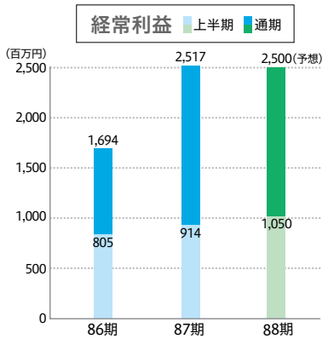
この結果、海外での販売の伸長や円安による為替のプラス影響、金属事業での受注増加などにより、売上高は31,520百万円（前年同期比3,254百万円11.5%増）となり、このうち国内売上高は21,758百万円（前年同期比2,108百万円10.7%増）、海外売上高は9,762百万円（前年同期比1,147百万円13.3%増）となりました。

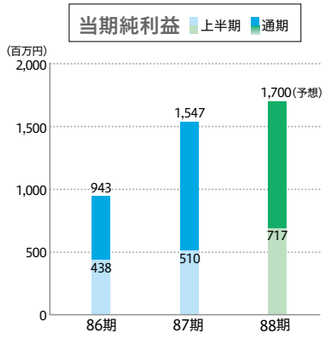
損益面では、営業利益は832百万円（前年同期比142百万円増益）となり、経常利益は為替差益の発生もあり1,050百万円（前年同期比136百万円増益）となりました。また、四半期純利益は717百万円（前年同期比207百万円増益）となりました。

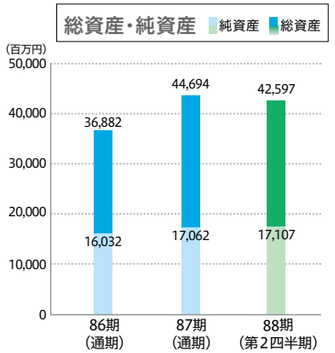
総資産は42,597百万円（前期末比2,097百万円減）、有利子負債は4,666百万円（前期末比757百万円減）となりました。

業績ハイライト

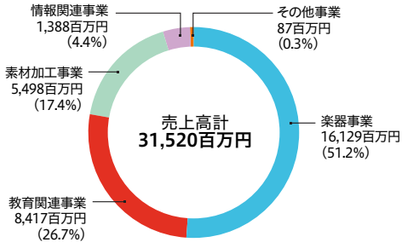






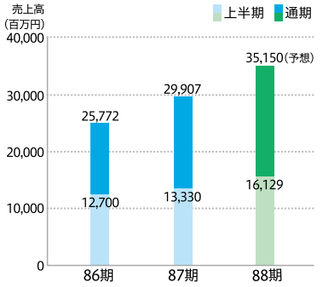


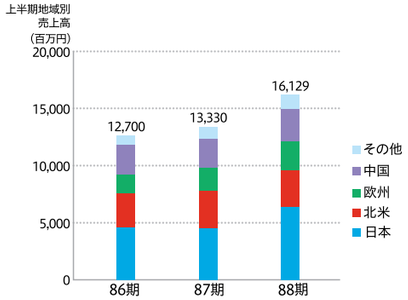
事業セグメント別の売上構成



楽器事業

国内については、消費税増税前の影響を受け、グランドピアノなど高価格帯を中心に鍵盤楽器の販売は減少しましたが、全体では子会社化した全音楽譜出版社の売上高増加により増収となりました。海外においては、中国や新興国において経済成長鈍化の懸念がある中、ピアノ販売は『Shigeru Kawai』を核としたプロモーション活動や、前期に発売したアップライトピアノの新モデル『Kシリーズ』の拡販に努めた結果、欧州、中国などで堅調に推移しました。
電子ピアノについてもラインナップの拡充により各地域で販売を伸ばしました。この結果、売上高は為替影響も加わり16,129百万円(前年同期比21.0%増)となりましたが、主力の鍵盤楽器販売の減少などにより17百万円の営業損失(前年同期比133百万円改善)となりました。





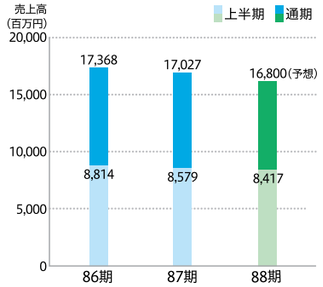
Shigeru Kawaiグランドピアノ　SK-5

消音アップライトピアノ　K-500 ATX2

教育関連事業

おとなのピアノコース

生徒数減少に歯止めをかけるべく音楽教室のスクラップ&ビルドや市場ニーズに即したコースの拡充など収益性の改善に注力しましたが、既存コースの生徒数減少をカバーするには至らず、売上高は8,417百万円(前年同期比1.9%減)となりました。営業利益は売上高の減少に加え、生徒募集強化のための費用増加などにより531百万円(前年同期比126百万円減益)となりました。



素材加工事業

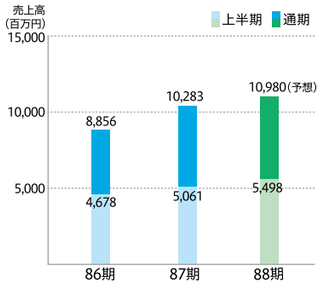
金属事業におけるCVT関連部品や半導体関連部品の受注増加などにより、売上高は5,498百万円(前年同期比8.6%増)となり、営業利益は375百万円(前年同期比81百万円増益)となりました。

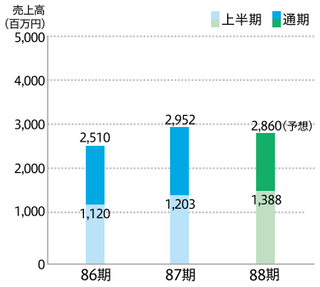
情報関連事業

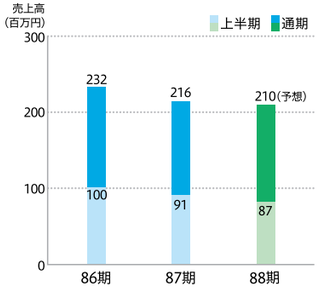
医療機関向けＩＴ機器の販売増加により、売上高は1,388百万円(前年同期比15.4%増)となり、営業損失は15百万円(前年同期比22百万円改善)となりました。

その他

その他の事業については、売上高は87百万円(前年同期比4.4%減)となり、営業損失は11百万円(前年同期並み)となりました。







YOSHIKI CLASSICAL WORLD TOUR 2014をサポート

2013年9月に約8年の沈黙を破りソロアルバム『YOSHIKI CLASSICAL』をリリースし、日本をはじめカナダ、アジア諸国など世界10カ国でiTunesクラシックアルバムチャート1位を獲得するなど、世界中で話題となったX JAPANのYOSHIKI氏。そんな彼が開催した自身初となるソロ・ワールド・ツアー『YOSHIKI CLASSICAL WORLD TOUR 2014』は、4月25日のアメリカ・コスタメサ公演を皮切りに、およそ2ヶ月間に渡り、サンフランシスコ、メキシコシティ、モスクワ、ベルリン、パリ、ロンドン、上海、北京、バンコク、台北、東京、大阪の世界10カ国、計13公演が行われました。

当社は、このツアーにおいて全公演で使用されるフルコンサートピアノを提供すると共に、コンサートチューナー（MPA）を派遣するなどツアーを側面的にサポート。YOSHIKI氏の奏でるピアノとストリングス、ゲストボーカルによる荘厳な空間が世界中のファンを魅了しました。

第3回高松国際ピアノコンクールでカワイピアノ使用者が2位入賞

第2位入賞のアンドレイ・シチコ氏

3月12日～23日の間、香川県高松市で開催された「第3回高松国際ピアノコンクール」において、フルコンサートグランドピアノSK-EXを使用したベラルーシのアンドレイ・シチコ氏が第2位に入賞しました。

今回で3回目の開催となった同コンクールは、総勢33名が参加。3次に渡る予選から一貫してSK-EXを使用したアンドレイ・シチコさんは、ロシアのピアニストであるミハイル・プレトニョフ氏がShigeru Kawaiグランドピアノとの出会いで演奏活動を再開したことに影響を受け、ご自身でも試弾した上で、今回のコンクールでSK-EXを選ばれたとのことでした。

中国（上海）国際楽器展覧会に出展

中国（上海）国際楽器展覧会でのカワイブース

10月8日～11日に中国・上海で開催された「中国（上海）国際楽器展覧会」は、アメリカ・アナハイムで行われる「NAMMショー」、ドイツ・フランクフルトで行われる「ミュージックメッセ」と並ぶアジア最大規模を誇る楽器見本市です。

当社はこの展覧会に、Shigeru Kawaiグランドピアノをはじめとする30台を超える製品を出展しました。

同展覧会は、4日間での来場者が6万人を超える盛況ぶりで、当社ブースに来場されたお客様からは、製品の優れた品質と豊かな音色に非常に高い評価をいただきました。

カワイ音楽コンクールの参加資格を広く一般に開放

カワイ音楽コンクールは、創業40周年を迎えた1967年に音楽教室のレベルアップを目的として第一回を実施。演奏技術だけに偏らない、個性的で多彩な表現を探求する場として、過去には石井克典氏（東京音楽大学教授）、根津理恵子氏、石井楓子氏ほか多数のピアニストを輩出。現在では予選参加者がカワイコンクール全体で延べ20,000人を数える日本有数の学生コンクールに成長しました。

今般、コンクールとしてのさらなる成長と、次世代ピアニストの育成に本格的に取り組むべく、従来はカワイ音楽教室生徒中心だった参加資格を外部にも開放し、年齢制限も中学3年生から満26歳までに拡大しました。今後とも、主要音楽大学のピアノ科教授や演奏家による審査を行ったり、大賞受賞者への活動援助を行うことにより、本格的な演奏活動を目指す若きピアニストを支援してまいります。

■2015年度カワイコンクール改訂について

●ピアノ部門（改訂概要）

《ソロの部・連弾の部》

	コース	年齢区分	取得級	参加資格
こども コンクール	A	小6以下	11級以上	1、音教 2、音研会員 3、特約店 の生徒
	B	小4以下	13級以上	
	C	小2以下	15級以上	

《ソロの部》

	コース	年齢区分	参加資格
音楽 コンクール	S	高2以上 満26歳以下	対象年齢の方であれば誰でも参加可能（音教・会員は割引料金）
	A	高1以下	
	B	中2以下	
	C	小6以下	

※ピアノ部門の「参加資格」と「コース編成」「対象年齢」を、2015年度より一部改訂します。
※高校2年生以上満26歳以下のSコースを新設いたしました。
※音楽コンクール《連弾の部》は2コース。Aコース（高1以下）、Bコース（小6以下）

●ドリマトーン部門（改訂概要）

カワイ音楽コンクール ドリマトーンジュニア部門	対象年齢の方であれば誰でも参加可能（音教・会員は割引料金）
カワイドリマトーンコンクール	対象年齢の方であれば誰でも参加可能（音教・会員は割引料金）
カワイこどもコンクール ドリマトーン部門	改訂無し

※ドリマトーン部門は、全コースとも、年齢区分の変更はありません。
※音教＝カワイ音楽教室の略　特約店＝カワイシステム契約店の略
音研会＝カワイ音楽教育研究会の略　一般＝上記以外の方

静岡県西部（遠州）地域への音楽文化普及活動を拡大

2011年から当社と浜松市教育研究会との共同で行ってまいりました、浜松市内の小中学校約160校を対象とした「学校コンサート」について、本年は対象範囲を広げて新たに磐田市、周智郡森町を加え、年間で計17回のコンサートを実施し、生徒や先生、保護者の皆様にさまざまな楽曲を楽しんでいただきました。
「学校コンサート」は、子供たちに音楽の楽しさを知ってもらうことと、若きピアニストたちへの演奏活動の場の提供を目的としています。今後も、同コンサートを通じて、音楽活動の支援と音楽文化の発展に寄与してまいります。

デジタルピアノ CN35/CN25

CN35B プレミアムブラックサテン調

ピアノとしての充実した基本性能を備えながらも、お求めやすい価格を実現しご好評をいただいているデジタルピアノCNシリーズをモデルチェンジ。グランドピアノの手応えを再現するため、細部まで見直した新型鍵盤「レスポンシブ・ハンマー・アクションⅢ」や、機能名を音声で知らせる「音声アシスト（CN25）」「4スピーカー（CN35）」などを採用。さらなる機能向上を図りました。

消音ピアノ ANYTIME X2（エニィタイム エックスツー）

消音ピアノ「ANYTIME X2」

消音ピアノ「ANYTIME X」シリーズを、「ANYTIME X2」としてモデルチェンジ。タッチ感を向上させたハンマー検出型センサー「インテグレーテッドハンマーセンシングシステム」をはじめ、響板スピーカーシステム（一部機種のみ）や、スライド式スイッチパネル、最新型デジタル音源などを搭載し、消音ピアノの枠を超えたハイブリッドピアノとしてさらに進化しました。

ステージピアノ MP11/MP7

ステージピアノ MP11

プロが使うレベルに応える高い基本性能と、外部機器などをコントロールするマスターキーボードとしての機能を兼ね備え、欧州市場を中心に世界各国で高い評価を得ているステージピアノMPシリーズをモデルチェンジ。このジャンルでは最高クラスの鍵盤・音源などを搭載し、表現力を格段に向上させました。

カワイ防音ルーム ナサール

音響性能と居住性の両立を図り、より良い音環境を楽しむ空間として多くのお客様にご愛用いただいておりますカワイ防音ルーム「ナサール」について、従来デザインを10年ぶりに刷新するとともに、バリエーションを増やすなどしてモデルチェンジいたしました。

楽譜作成アプリ タッチノーテーション

世界最高レベルの楽譜認識機能と本格的な楽譜作成編集機能を備え、1995年の発売以来、多くの音楽ファンにご好評をいただいている音楽ソフトウェア「スコアメーカー」。その開発で蓄積したノウハウを背景にタブレット端末やスマートフォンで、指先での手書きによる操作で楽譜を作成できるiOSアプリ「タッチノーテーション」を発売いたしました。

■連結貸借対照表(要旨)

(百万円)

科　目	当上半期 '14.9.30現在	前期 '14.3.31現在
(資産の部)		
流動資産	22,751	25,387
固定資産	19,845	19,306
有形固定資産	15,249	14,938
無形固定資産	1,327	1,285
投資その他の資産	3,269	3,082
資産合計	42,597	44,694
(負債の部)		
流動負債	11,419	14,188
固定負債	14,070	13,443
負債合計	25,489	27,632
(純資産の部)		
株主資本	18,342	18,083
資本金	6,609	6,609
資本剰余金	744	744
利益剰余金	11,148	10,888
自己株式	△159	△ 159
その他の包括利益累計額	△ 1,268	△ 1,058
少数株主持分	32	37
純資産合計	17,107	17,062
負債及び純資産合計	42,597	44,694

■連結損益計算書(要旨)

(百万円)

科　目	当上半期 '14.4.1～'14.9.30	前上半期 '13.4.1～'13.9.30
売上高	31,520	28,266
売上原価	23,745	21,369
売上総利益	7,775	6,896
販売費及び一般管理費	6,943	6,206
営業利益	832	690
営業外収益	352	348
営業外費用	134	124
経常利益	1,050	914
特別利益	32	1
特別損失	15	10
税金等調整前四半期純利益	1,067	905
法人税等	351	405
少数株主損益調整前四半期純利益	715	499
少数株主損失(△)	△ 1	△ 10
四半期純利益	717	510

●株式併合について

当社は平成26年10月1日に、当社普通株式を10株につき1株の割合をもって併合いたしました。

全国証券取引所では、全ての国内上場会社の売買単位を100株に統一することを目標としており、当社としてもこの趣旨を尊重して、当社株式の売買単位を現在の1,000株から100株に変更することといたしました。

これに伴い投資単位の水準や株主の皆様の権利にできるだけ影響を及ぼすことがないよう、株式併合および単元株式数の変更(1,000株から100株に変更)を併せて実施いたしました。

株式併合による株主の皆様の保有株式数の変更例

	9月30日まで	10月1日以降
例①	1,000株	100株
例②	2,510株	251株
例③	743株	74株
例④	27株	2株
例⑤	4株	0株

議決権の数に変更はありません。
また、株式市況など他の要因を除いて、今般の株式併合による株式自体の資産価値に影響はありません。
株式の併合に伴い、これにより生じる当社普通株式で1株に満たない端数につきましては、会社法第235条第2項、第234条第4項及び第5項の規定に基づき、自己株式として買い取りいたしました。

●会社の概要

商　　号	株式会社河合楽器製作所 [英文表記] KAWAI MUSICAL INSTRUMENTS MANUFACTURING CO.,LTD.
創　　立	1927(昭和 2)年8月 9日
設　　立	1951(昭和26)年5月15日
資 本 金	6,609百万円
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
主な事業	楽器の製造、仕入並びに販売 音楽教室・体育教室の運営 金属加工品及び木工加工品の製造、仕入並びに販売
従業員数	連結 2,910名／単体 1,403名

●事 業 所

本　　社	〒430-8665　静岡県浜松市中区寺島町200番地
工　　場	[国内]竜洋工場(静岡県磐田市)など [海外]インドネシア、中国
営業拠点	[国内]関東支社(東京都渋谷区) 中部支社(名古屋市中区) 関西支社(大阪市中央区) [海外]アメリカ、ドイツ、中国など

●役　　員

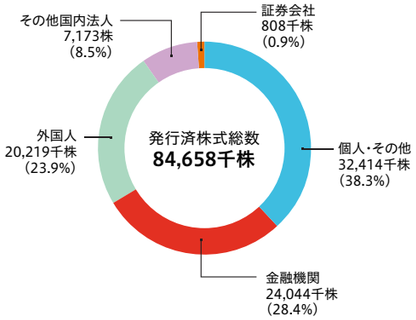
代表取締役社長	河合弘隆	執行役員	富山千広
取締役(副社長執行役員)	佐野良夫	執行役員	玉村邦明
取締役(専務執行役員)	村上二郎	執行役員	大神正清
取締役(専務執行役員)	金子和裕	執行役員	牛尾　浩
取締役(常務執行役員)	日下昌和	執行役員	河合健太郎
取締役(上席執行役員)	西尾正由紀	執行役員	森　直樹
取締役(上席執行役員)	伊藤照幸	執行役員	箕輪匡文
社外取締役	片桐一成	執行役員	上田貴洋
常勤監査役	小倉克夫	執行役員	星井広幸
常勤監査役	鈴木秀一	執行役員	牧田春光
社外監査役	都築知也		
社外監査役	田畑隆久		

●株式の状況

1 発行可能株式総数　342,000千株
2 発行済株式の総数　84,658千株
(自己株式952,430株を除く)
3 株主数　7,445名
4 主要株主

株　主　名	株式数(千株)
株式会社河合社団	4,778
CBHK－KSD－WOORI	4,423
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,221
東京海上日動火災保険株式会社	2,750
カワイ従業員持株会	2,714
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,706
明治安田生命保険相互会社	2,700
ザ バンク オブ ニューヨーク ノントリーティー ジャスデック アカウント	2,570
河合楽器取引先持株会	2,381
共栄火災海上保険株式会社	2,250

5 株主構成



株主メモ

2014年9月30日現在

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日　定時株主総会・期末配当	毎年3月31日
中間配当	毎年9月30日
単元株式数	100株（2014年10月1日より）
公告方法	電子公告の方法により行います。 但し、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は日本経済新聞に掲載します。 電子公告掲載アドレス　**http://www.kawai.co.jp/ir**
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目４番１号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目８番４号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
電話照会先	電話 0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

●住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないために特別口座が開設されました株主様は、
特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払い配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式会社 河合楽器製作所

〒430-8665　静岡県浜松市中区寺島町200番地
Tel:053-457-1213 FAX:053-457-1300
URL:http://www.kawai.co.jp

UD FONT